

# Gold-TV net

2020年4月13日

制作 株式会社 コモディティー  
インテリジェンス



< 株価・為替/商品価格/ファンドの建玉/今週の予定 >

< 金 > 金ETFが過去最大に  
金価格高騰の要因は何か？

< 原油 > ロシアとサウジアラビアがトランプ大統領の  
増税案と価格下落に、減産を合意  
米国の石油事情は大きく変化している。  
グラフを見ると変化がわかる。

コロナウィルスのため、世界は先行き不透明

商品価格や株価等に同じようなMACDの形が現れていることに着目し、今回は価格とMACDのチャートをご紹介します。

MACD (Moving Average Convergence Divergence) は、ゼロより下の部分で、MACDラインがシグナルラインを超えた時が上昇のサインとなる。

少し遅れる傾向があるが中期的な大きな流れをつかむのに役立つ。 $MACD = 12日指数平滑移動平均線 - 26日指数平滑移動平均線$   
シグナル = MACDの9日指数平滑移動平均線

# NY金価格とMACD

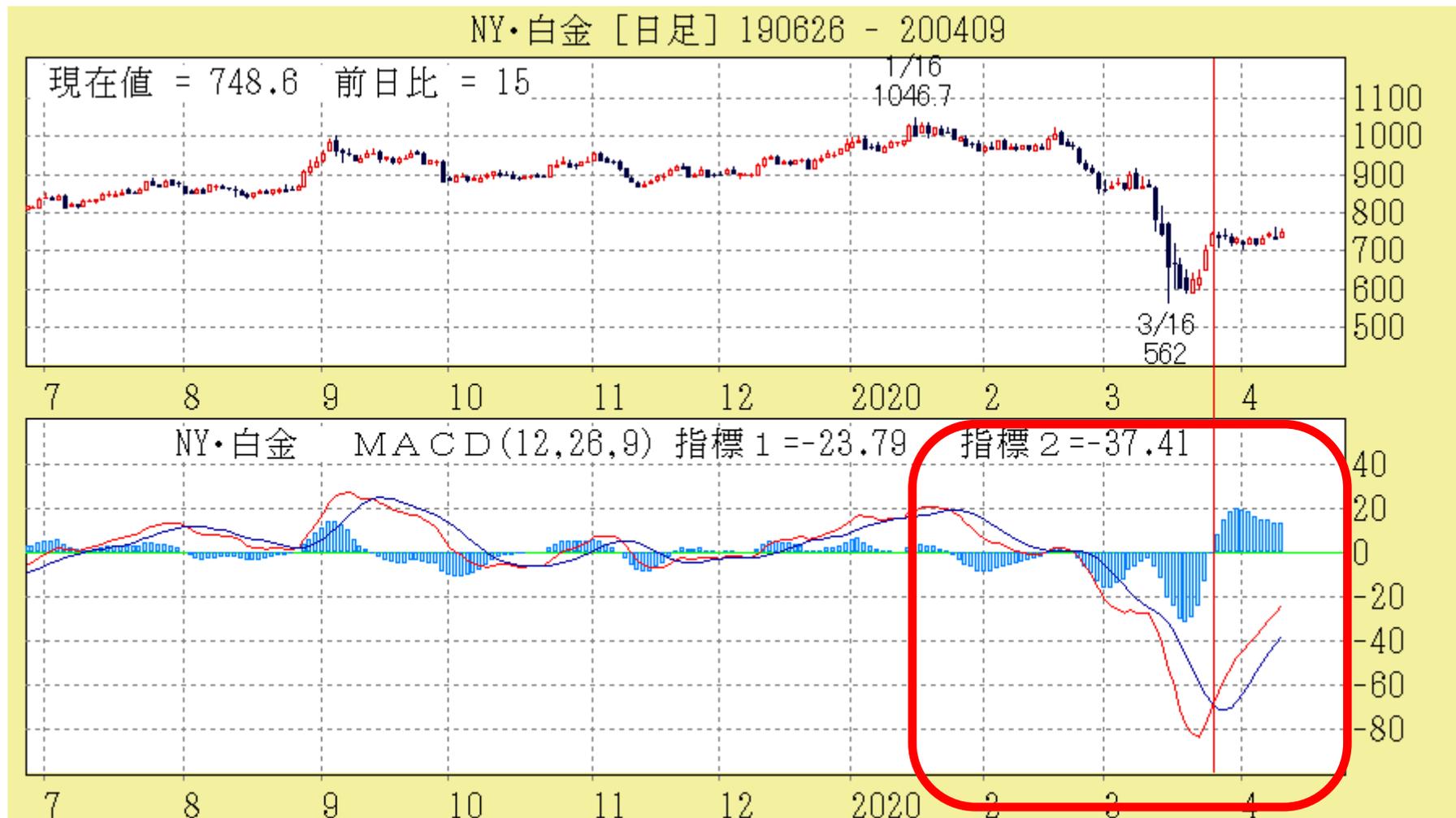


金もプラチナも原油も同じようなMACDの交差が見られます。

# 東京金価格とMACD



# NYプラチナ価格とMACD



# 東京プラチナ価格とMACD



# NY原油価格とMACD



# 東京原油価格とMACD

東京原油 [日足] 190618 - 200413



# シカゴトウモロコシ価格とMACD



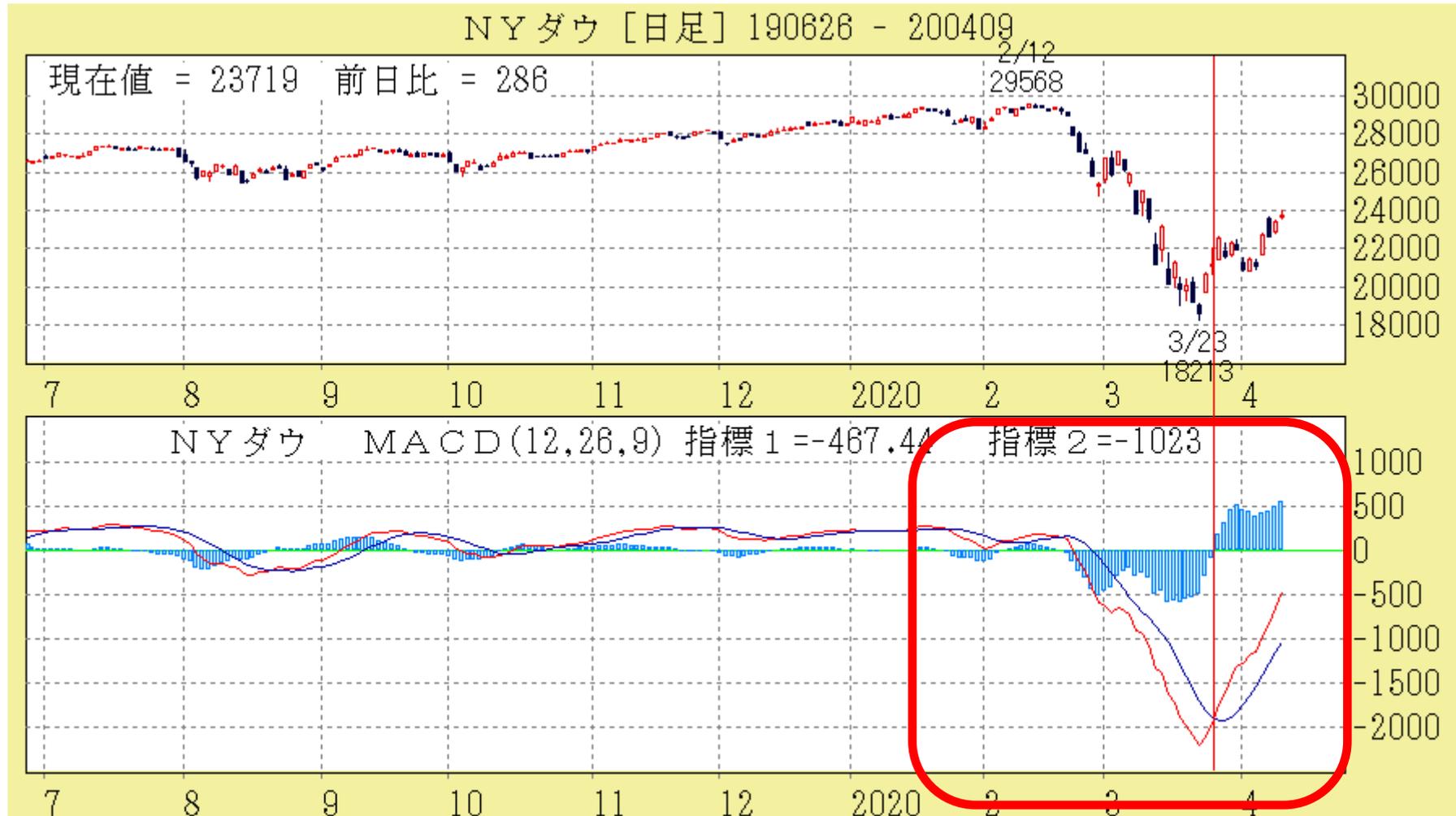
穀物価格には交差は見られません。

# 東京トウモロコシ価格とMACD

東京とうもろこし [日足] 190618 - 200413



# ダウ平均株価とMACD



株価は同じようなMACDの交差があります。

# 日経平均株価とMACD



# ドルインデックスとMACD



ドルインデックスはゴールデンクロスをした後、  
デッドクロスとなっている。

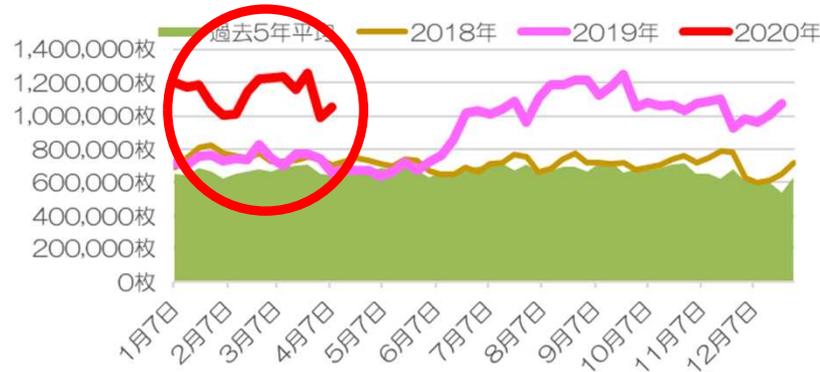
# ドル/円とMACD



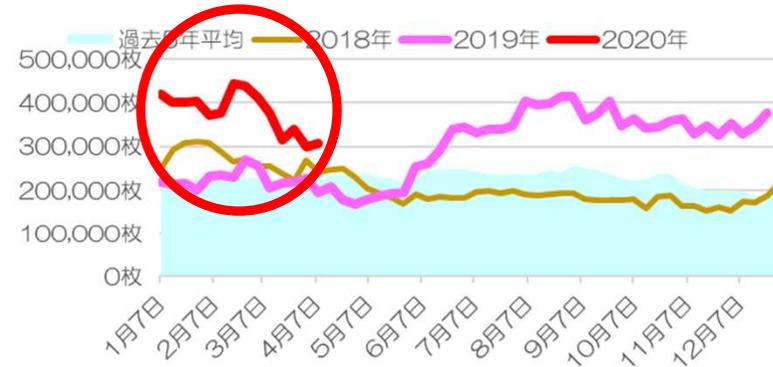
ドル/円もゴールデンクロスをした後、  
デッドクロスとなっている。

# ファンドの建玉 (NY金)

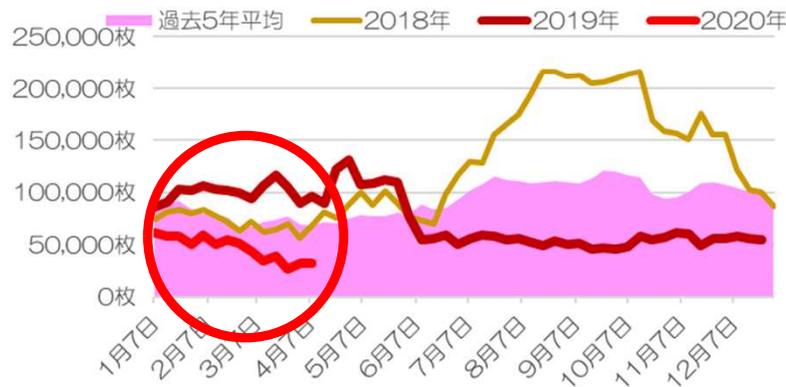
NY金に対するファンドの取組高



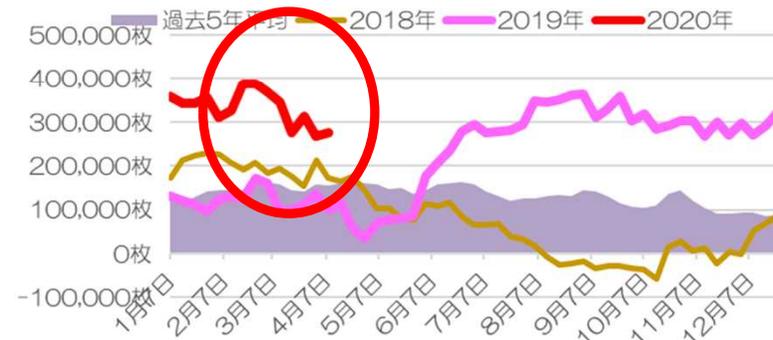
NY金に対するファンドの買い残



NY金に対するファンドの売り残



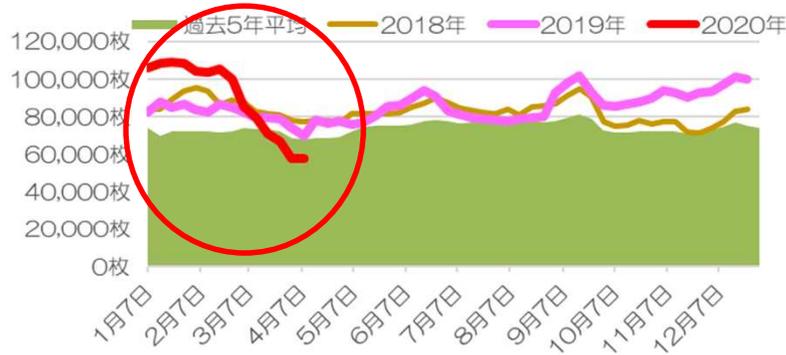
NY金に対するファンドのネット買い残



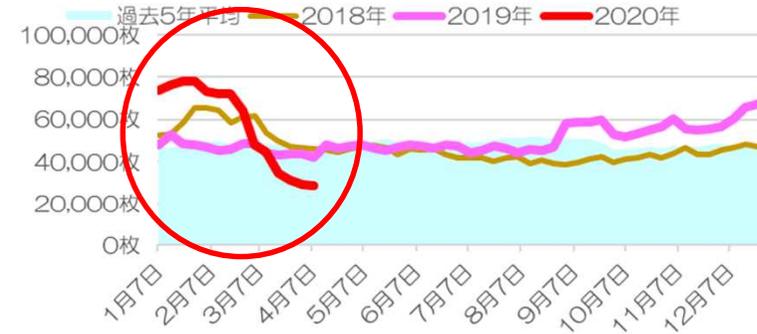
4月6日のNY金のネット買い残も売り残も減少し、  
ネット買い残は減少

# ファンドの建玉 (NYプラチナ)

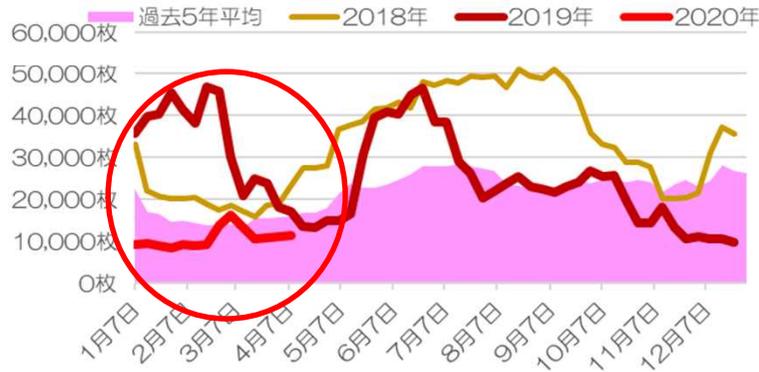
NY **日金**に対するファンドの取組高



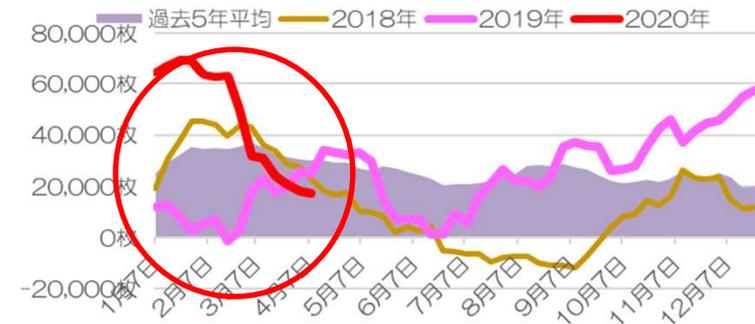
NY **白金**に対するファンドの買い残



NY **白金**に対するファンドの売り残



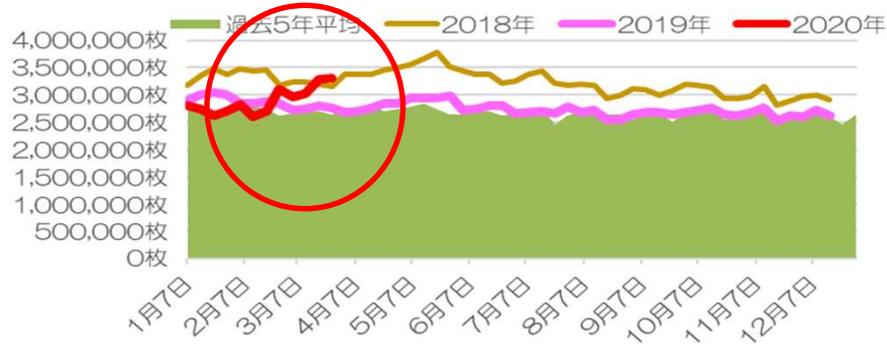
NY **白金**に対するファンドのネット買い残



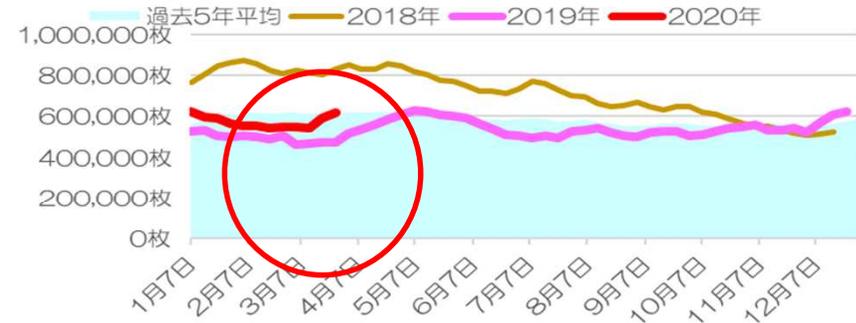
4月6日のNYプラチナのネット買い残も売り残も減少し、  
ネット買い残は減少

# ファンドの建玉 (NY原油)

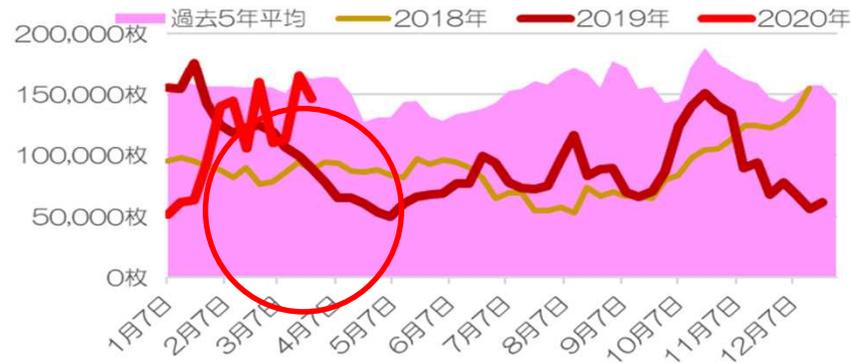
NY原油に対するファンドの取組高



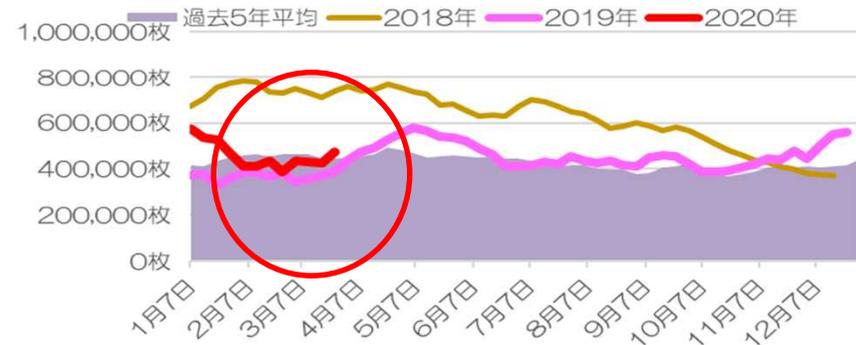
NY原油に対するファンドの買い残



NY原油に対するファンドの売り残



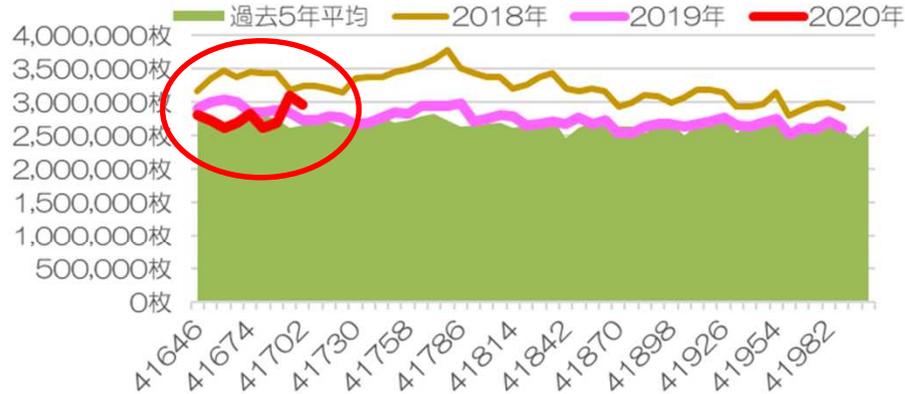
NY原油に対するファンドのネット買い残



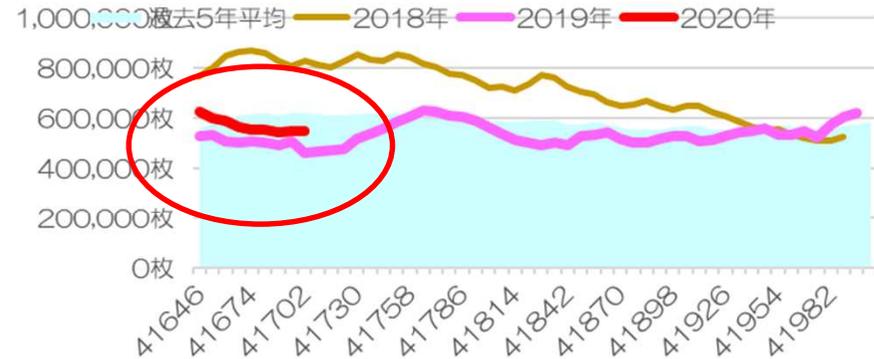
★ NY原油の買い残は少し増え、売りは減ったため、ネット買い残は少し増加

# ファンドの建玉（シカゴトウモロコシ）

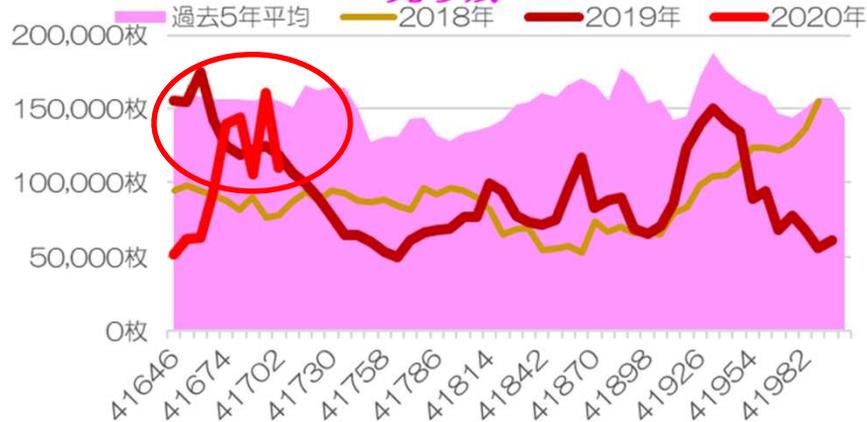
シカゴトウモロコシに対するファンドの  
取組高



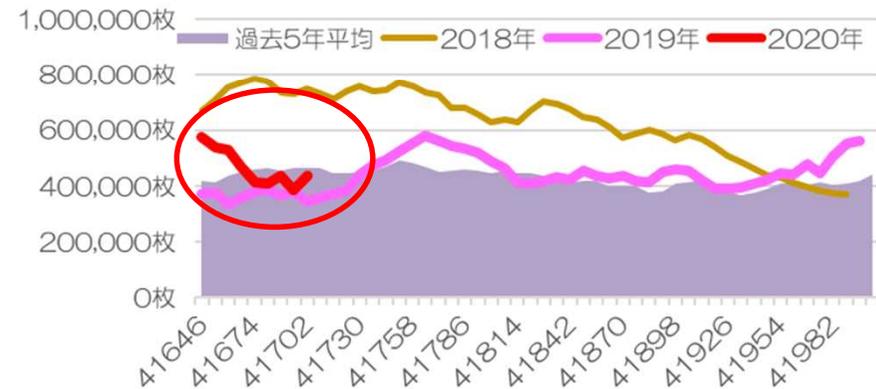
シカゴトウモロコシに対するファンドの  
買い残



シカゴトウモロコシに対するファンドの  
売り残



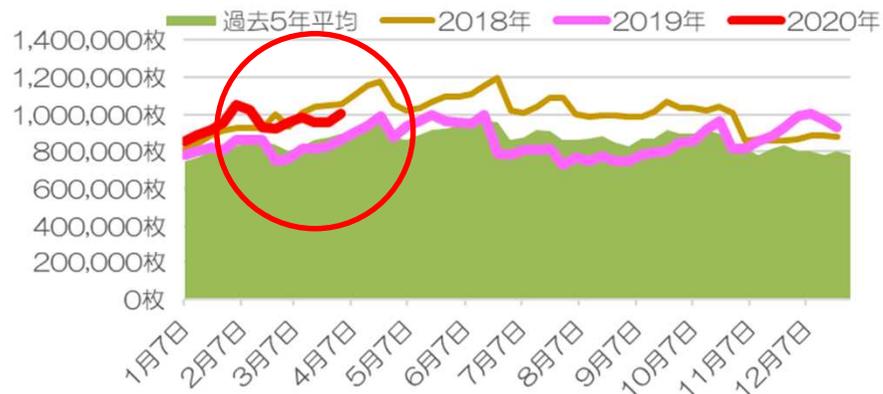
シカゴトウモロコシに対するファンドの  
ネット買い残



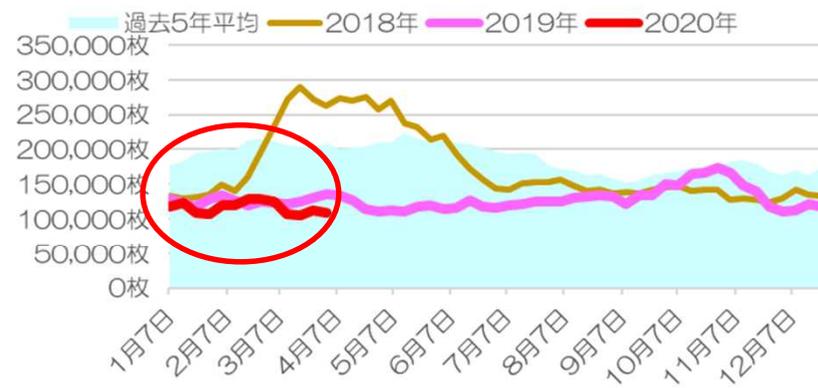
★ 買い残は横ばいで売り残が減少して  
ネット買い残は少し増加

# ファンドの建玉（シカゴ大豆）

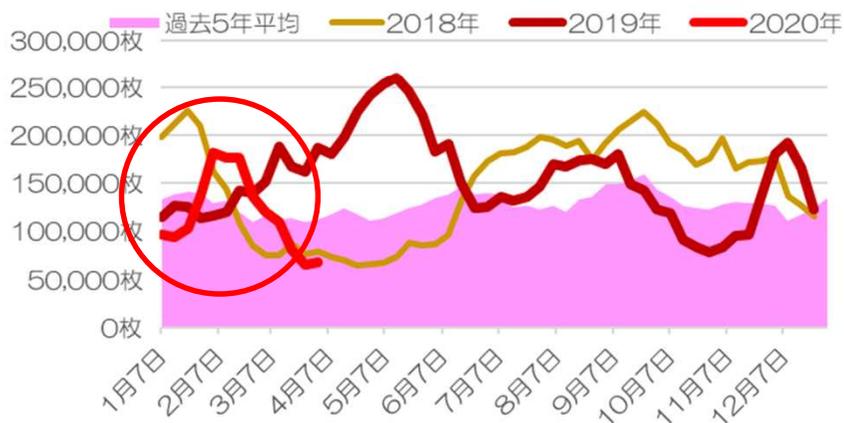
シカゴ大豆に対するファンドの取組高



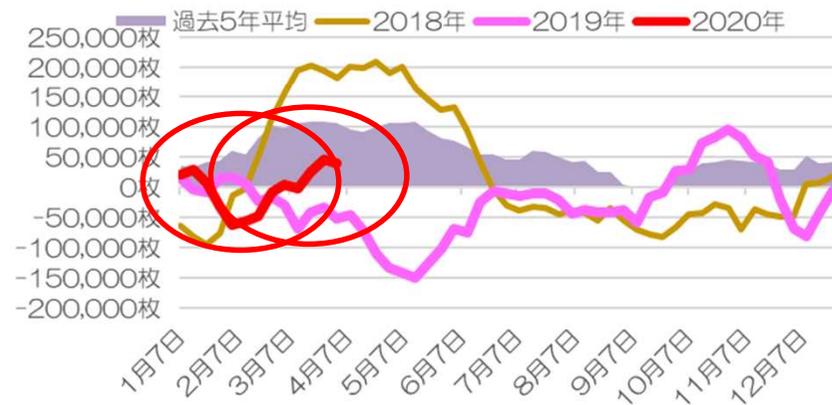
シカゴ大豆に対するファンドの買い残



シカゴ大豆に対するファンドの売り残



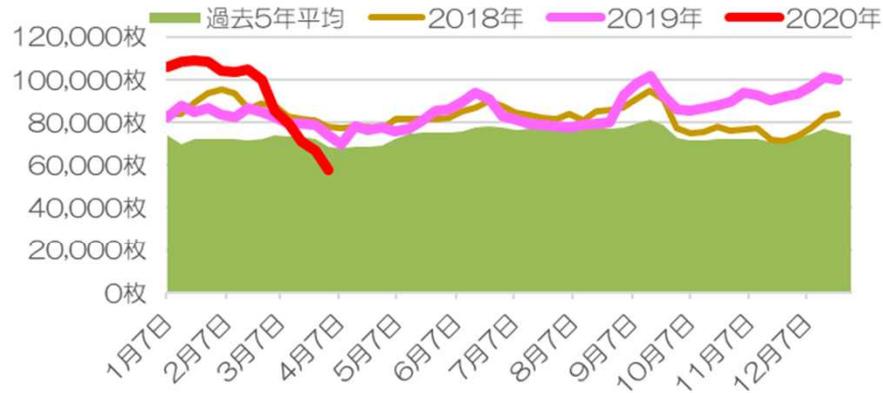
シカゴ大豆に対するファンドのネット買い残



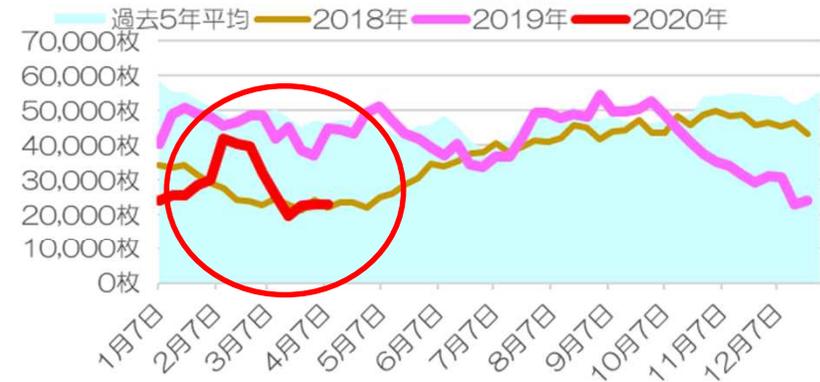
★ 買い残は横ばいだが、売り残が減少して  
ネット買い残は増加

# ファンドの建玉（ドルインデックス）

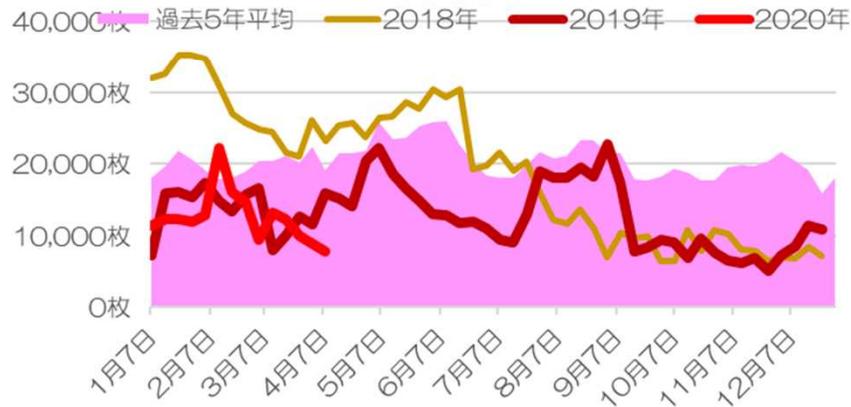
ドルインデックスに対する  
ファンドの取組高



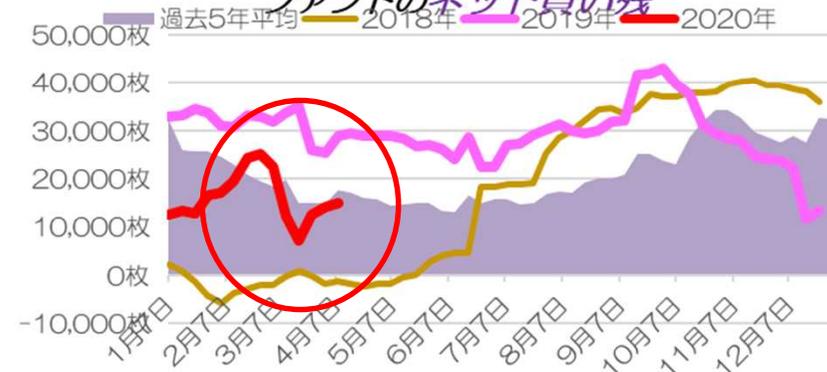
ドルインデックスに対する  
ファンドの買い残



NYドルインデックスに対する  
ファンドの売り残



NYドルインデックスに対する  
ファンドのネット買い残



- ★ ドルインデックスの買い残が減少し、売り残は少し増加。  
ネット買い残は減少

# 今週の予定

		日本	米国	その他海外
4月13日	月	マネーストックM2		
4月14日	火		輸入物価指数	I M F 世界経済見通し
4月15日	水		MBA住宅ローン申請指数 小売売上高 NY連銀製造業景気指数 鋳工業生産 設備稼働率 地区連銀経済報告	 消費者物価指数
4月16日	木	対外対内証券売買契約等	住宅着工件数 建設許可件数 フィラデルフィア連銀製造業景気指数 新規失業保険申請件数	 消費者物価指数  卸売物価指数  鋳工業生産
4月17日	金	鋳工業生産 設備稼働率 第三次産業活動指数	景気先行指標総合指数	 建設支出  消費者物価指数

★ 今週の予定は一般的な経済指標の増加のみ

## 金

### 今日のポイント

- ★ 3月の世界の金ETF残高過去最大
- ★ 金価格上昇の要因 ①
- ★ 金価格上昇の要因 ②

## 原油

### 今日のポイント

- ★ OPEC+減産合意
- ★ 米国の石油事情が激変中

先物は将来を見通すものであるが、現状は先行きが極めて不透明である。それは新型コロナウイルスがどこまで拡大するのか、あるいは、中国が言うように約4か月で収束するものかが、現時点でははっきり言えないためだ。

このままウィルスが蔓延すれば、消費経済を中心として大きな打撃となるだろう。

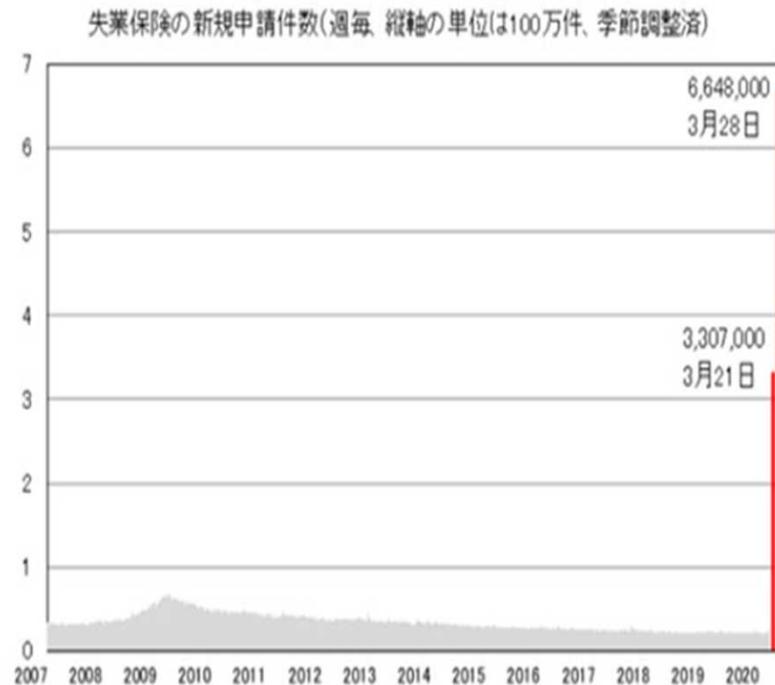
また各国政府が大規模な資金供与をすれば、その分公的にも私的にも債務が拡大し、それは通貨発行量の増加と共振して紙幣価値の減価となり、長い目では金価格の上昇となるだろう。

しかし、現状ではそうした遠い将来のことより、ここ数ヶ月でコロナが終焉するかどうか、日常を取り戻すことが出来るかが喫緊の課題である。

# 金

## 米国の失業保険申請件数は661万件

米新規失業保険申請件数は661万件、予想上回る。3週連続で高水準。下左図は失業保険申請件数のグラフが立ち上がっているところ。右は失業保険受給者数が過去最大に。



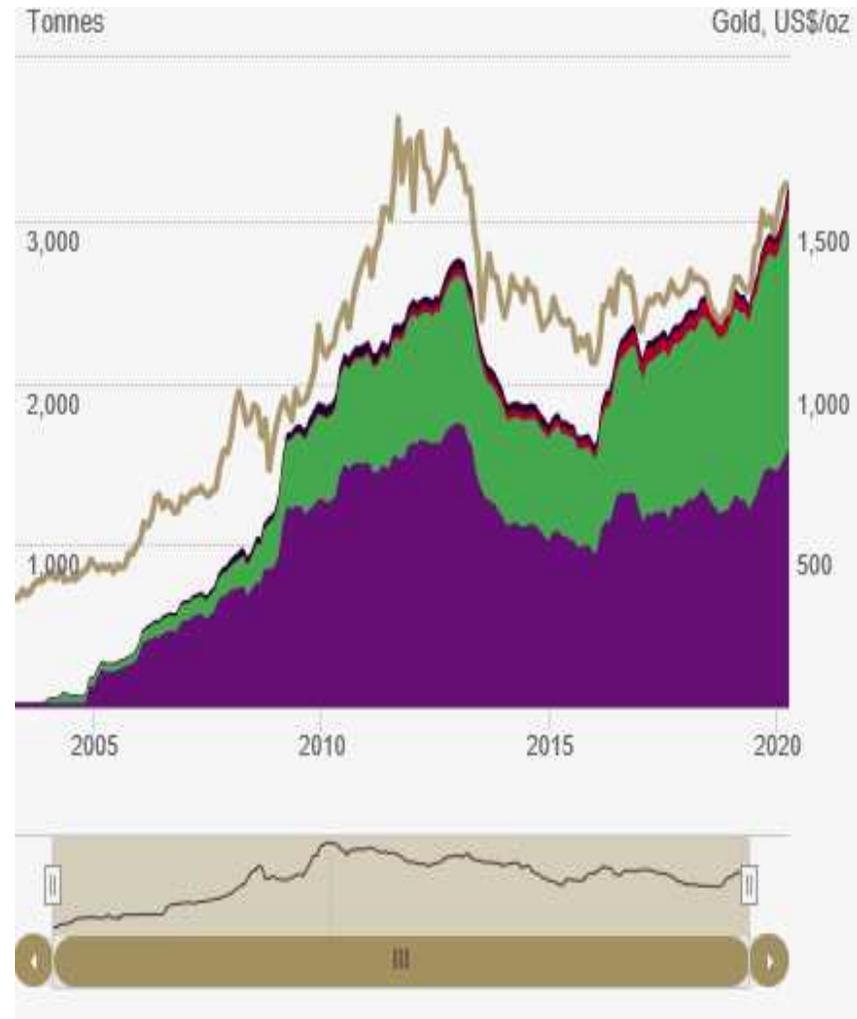
出所：アメリカ労働省



## 3月の世界の金ETF残高過去最大

★ 第一四半期の金ETFの増加量は、+298トン増、+230憶ドル増で2016年以来最大。

★ 残高は過去最大の3,185トン。



## 第1四半期の金ETFへの資金流入

	残高 (億ドル)	前期比		
		トン	百万ドル	%
北米	812	128	6,900	+8.5%
欧州	762	150	8,077	+10.6%
アジア	48	14	677	+14.1%
その他	26	6	331	+12.6%
合計	1,648	298	15,985	+9.7%
世界の流入		+312	+27,555	+16.7%
世界の流出		▲14	▲11,570	▲7.0%

★ 北米・欧州のみならず、アジアでも金のETFが売れている。

## 金価格上昇の要因 ①

COVID-19の影響つまで続く  
かわからない

世界経済は委縮中マ  
イナス成長に



先行き不透明

株価下落



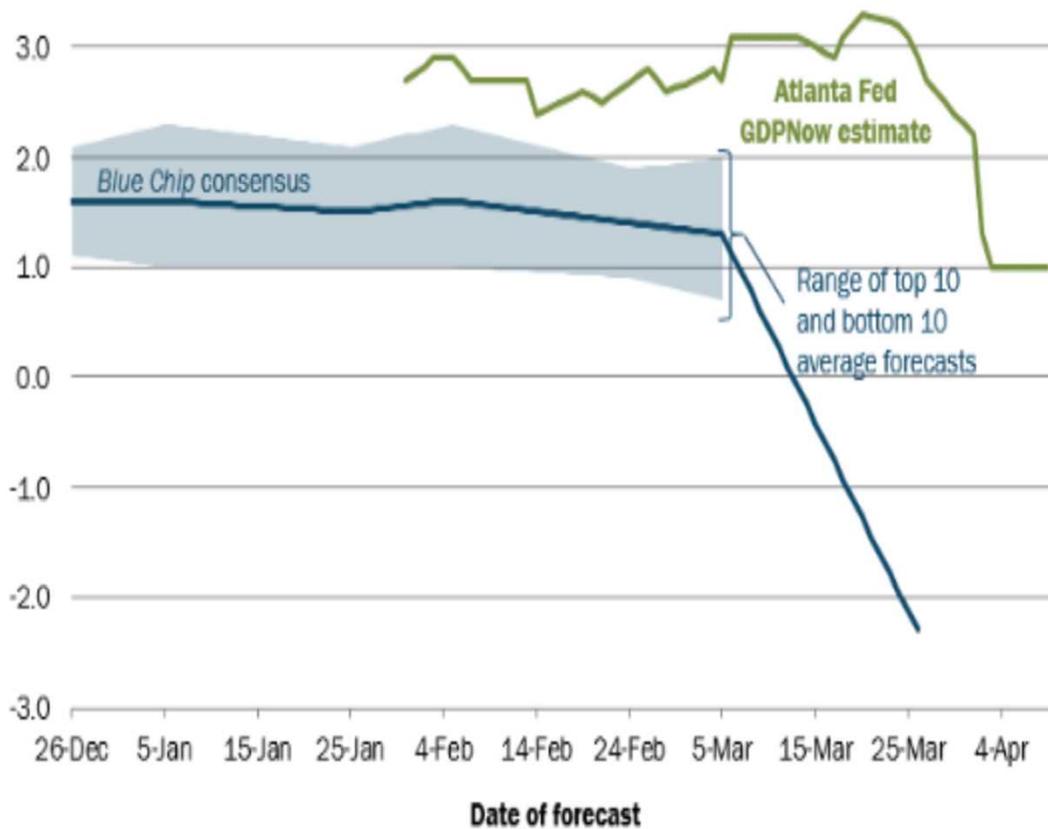
金や米国債等安全資産に

# アトランタ連 銀によるGDP NOW

4月6日時点の  
第1四半期の米  
国のGDPは  
1%（前週比  
▲0.3%）

**Evolution of Atlanta Fed GDPNow real GDP estimate for 2020: Q1**

Quarterly percent change (SAAR)



Sources: Blue Chip Economic Indicators and Blue Chip Financial Forecasts

Note: The top (bottom) 10 average forecast is an average of the highest (lowest) 10 forecasts in the Blue Chip survey.

FRBは2兆3000億ドル  
(230兆円) の新たな融資プログラム

民間銀行を通じた融資	6,000億ドル
社債買取	8,500億ドル
地方への財政支出	5,000億ドル

## 金価格上昇の要因 ②

世界経済は金融危機時以上に縮小



各国政府は大量の資金供与



通過価値下落



債務拡大懸念



金購入

## 債務の増加

政府・企業・一部の家庭が、巨額の追加債務を負わされる

米連邦政府の財政赤字は、本年度（9月末まで）で3兆6000億ドル（約390兆円）、翌年度は2兆4000億ドル（約260兆円）に。

日本政府の緊急経済対策の規模は過去最大の108兆円。

# パンデミックで借金が増える Wall Street Journal

新型コロナウイルスのパンデミック（世界的大流行）が一段落するまでには何年もかかるかもしれない。しかし、結果が既に明らかになっているものが1つある。それは政府・企業・一部の家庭が、巨額の追加債務を負わされることだ。

ゴールドマン・サックスの推計によれば、連邦政府の財政赤字は、本年度（9月末まで）で3兆6000億ドル（約390兆円）、翌年度は2兆4000億ドルになるとみられる。企業は銀行の与信枠から資金を引き出し、債券市場も活用している。

一部の家庭でも同様に資金確保のため借り入れに依存しつつある予兆が出始めている。

債務の急増は、ウイルス被害が一段落してからかなり後まで、政府と民間部門の活動状況を規定することになる。特に重要な点は、ウイルス禍後の景気拡大の重しになる恐れがあるということだ。多くのエコノミストは、債務の急増を政府が管理する上で、低金利が助けになると考えている。

彼らは同時に、民間部門の高水準の債務が一定期間の支出抑制につながる可能性があるとは指摘。企業や個人が投資と支出を抑えて貯蓄を回復させようとした場合には、景気回復が遅れると予想している。

カリフォルニア大学デービス校の歴史学者でエコノミストのアラン・テイラー氏は「市民、企業、政府は負の衝撃を受けている。一時的ショックに対する伝統的な教科書通りの処方箋は、痛みを分散させるために一定の借り入れを行うことだ」と語る。同氏は14世紀の黒死病（ペスト大流行）にまでさかのぼってパンデミックの経済的影響を研究してきた。

今借金をすることは、将来の経済活動を現在に移すということであり、のちに返済を迫られる。テイラー氏は「回復の道筋に関しては、やや懸念すべき点がある」と指摘した。

過去の危機と米政府の債務拡大は、税制の変化とインフレ率の大幅な変動につながった。民間部門の債務負担の水準は、破綻する企業と、復活とともに業界内での支配力を強める企業とを分ける境界線になる可能性がある。

9日に延期されていた OPEC プラスによる緊急会合が開催され、史上最大となる日量 1000 万バレルの減産で合意がなされた。一時、日量 2000 万バレルの減産で協議中と報道され、WTI 原油は一時 28.36 ドルまで上昇した。

しかし、合意した内容として伝えられたところによると、5~6 月は 1000 万バレル、7 月から年末までは 800 万バレル、来年 1~4 月は 600 万バレルの減産となっていたことで、報道後は売り優勢の展開から結局前日比 ▲2.33 ドル安の 22.76 ドルで取引を終えた。

なお、OPEC プラスはアメリカにも減産への参加を求めているが、これまでのところアメリカのトランプ大統領は態度を明確にしていない。

## 米国の石油事情激変中

4月3日までの週の米国の石油週報によれば、米国の石油市場では激変が起きている。

まずガソリン価格から原油価格を差し引いたクラックスプレッドがガソリン価格の急落により、わずか8セントまで下がっている。つまり、いくら石油精製設備がガソリンを精製しても全く儲からないどころが大赤字になっているということだ。そのため米国の石油精製正設備の稼働率は前週比▲6.7%低下して75.9%になっている。

ガソリン需要は前米の交通が凍結状態となり、急減している。ガソリン出荷量は前週比▲159万バレル減と3週連続で大幅減となっている。それでもガソリン在庫は前週比+1,049万バレルと2週連続の大幅増になり、作ったガソリンを保管する場所が足りなくなりつつある。当然原油在庫は11週連続で積み上がり4月3日の週は前週比+1518万バレル増と大幅増になっている。そのため、石油掘削リグ稼働数は前週比▲64本減と4週連続の減少となり、原油生産量も前週比▲60万バレル減の1,240万バレルとなっている。すべてはコロナウィルスのためにガソリン需要が急減していることにある。

新型コロナウイルスの影響

ガソリン需要急減

ガソリン在庫急増

ガソリン価格急落

保管場所不足

米国石油精製設備のクラックスプレッド急落

米国石油精製設備稼働率急低下

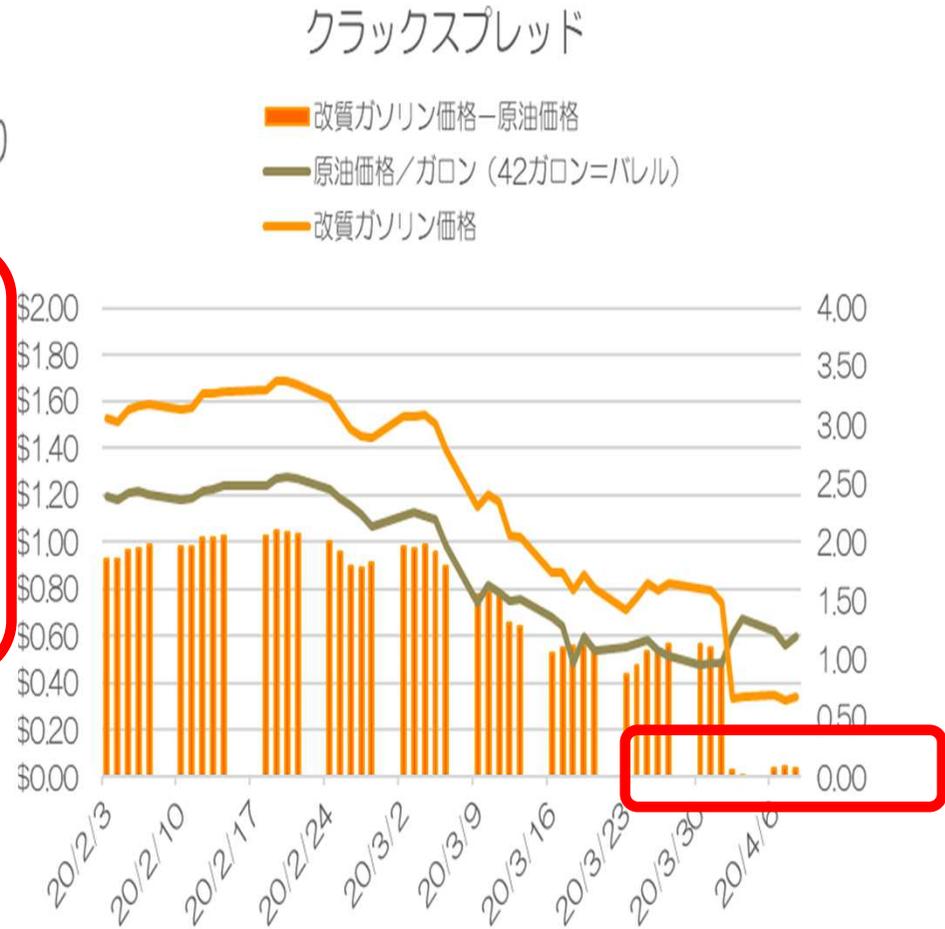
石油掘削リグ稼働数急減

原油在庫急増

原油生産量減少

ガソリン需要急減  
➡ ガソリン価格急落

クラックスプレッド  
ほとんどなしに



グラフは米エネルギー情報局の石油週報より株式会社コモディティーインテリジェンス作成

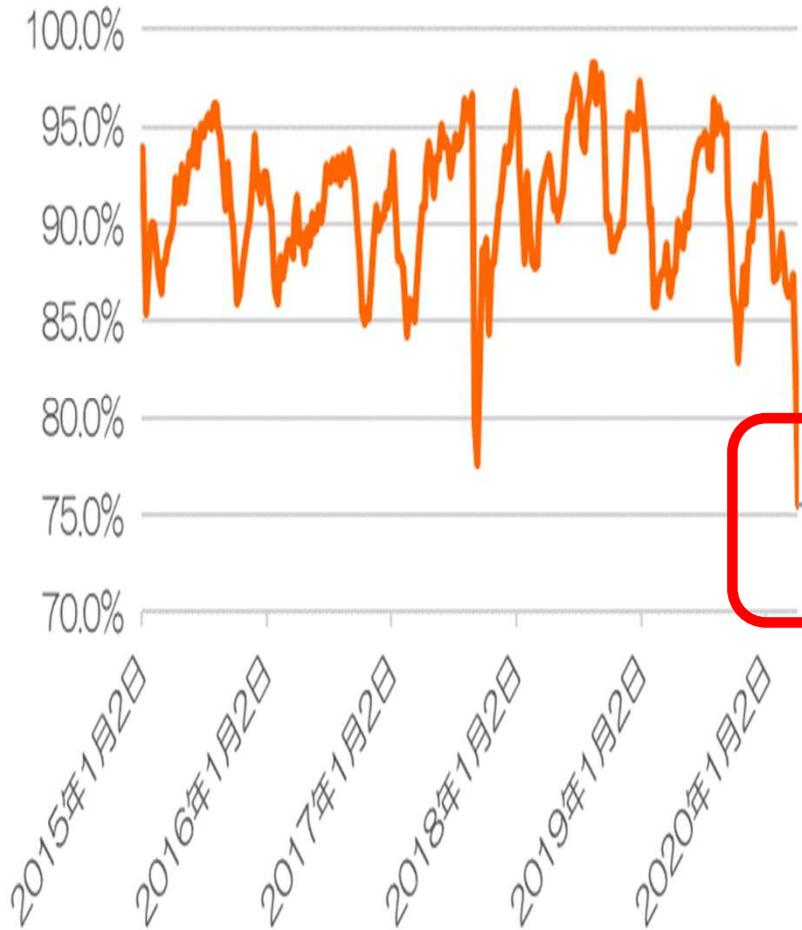
# クラックスプレッドの動き

米国の石油精製設備業者のクラックスプレッド			
日付	原油価格／ガ ロン（42ガ ロン＝バレ ル）	改質ガソリン 価格	改質ガソリン 価格－原油価 格
3月2日	1.11	3.07	1.96
3月3日	1.12	3.06	1.94
3月4日	1.11	3.09	1.97
3月5日	1.09	3.01	1.92
3月6日	0.98	2.77	1.79
3月9日	0.74	2.30	1.56
3月10日	0.82	2.41	1.59
3月11日	0.79	2.35	1.56
3月12日	0.75	2.06	1.31
3月13日	0.76	2.04	1.28
3月16日	0.68	1.74	1.05
3月17日	0.64	1.75	1.11
3月18日	0.49	1.59	1.11
3月19日	0.60	1.73	1.13
3月20日	0.54	1.61	1.08
3月23日	0.56	1.43	0.87
3月24日	0.57	1.52	0.95
3月25日	0.58	1.64	1.06
3月26日	0.54	1.59	1.06
3月27日	0.51	1.64	1.13
3月30日	0.48	1.60	1.13
3月31日	0.49	1.59	1.10
4月1日	0.48	1.48	1.00
4月2日	0.60	0.66	0.06
4月3日	0.67	0.69	0.02
4月6日	0.62	0.70	0.08
4月7日	0.56	0.65	0.09
4月8日	0.60	0.68	0.08

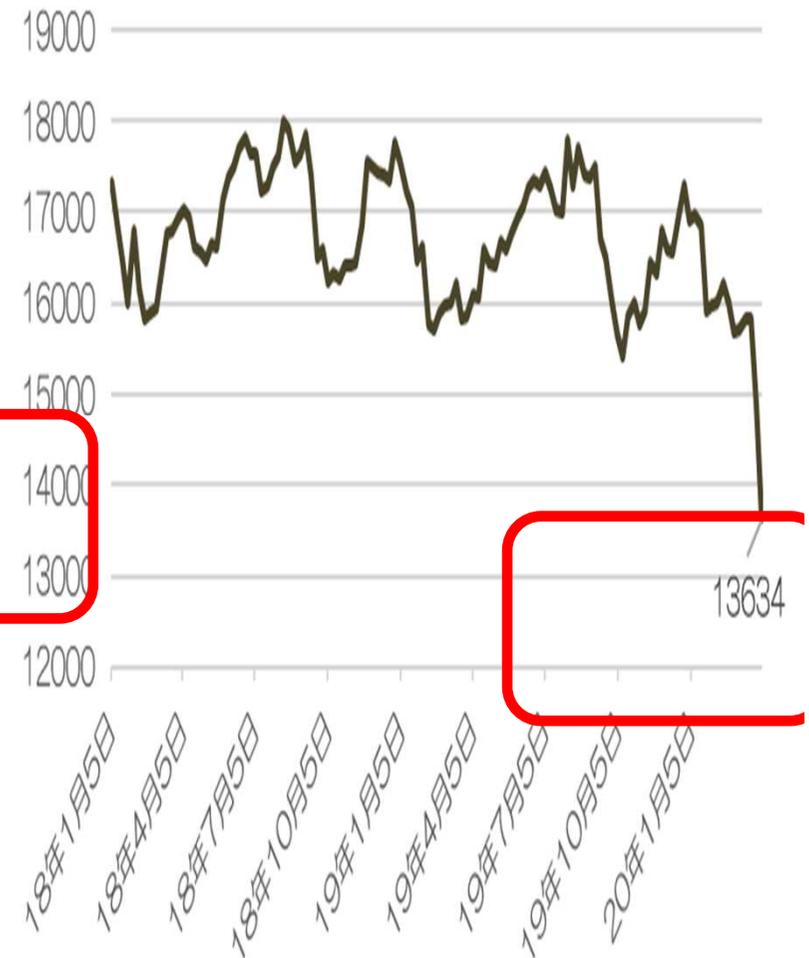
# 石油精製設備稼働率急低下

# 原油投入量減少

### 米国の石油精製設備稼働率



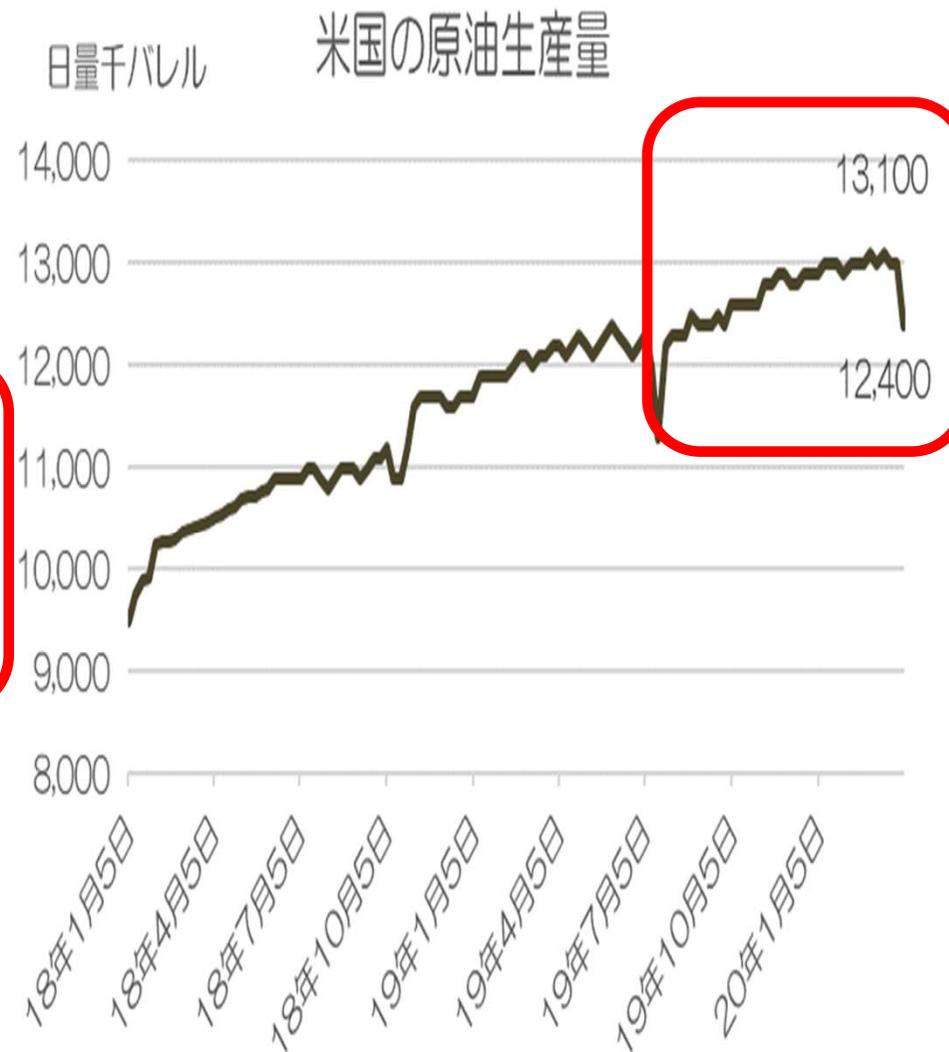
### 石油精製設備原油投入量



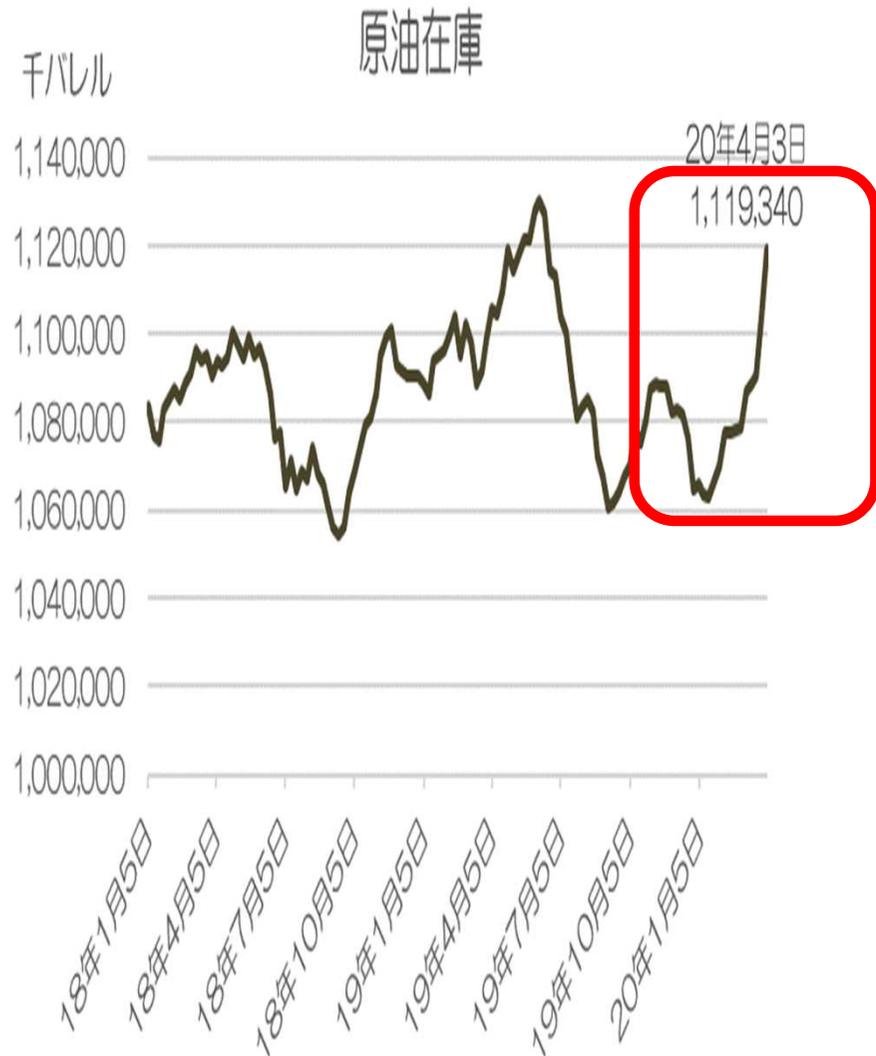
## 石油・天然ガス掘削稼動リグ数減少



## 原油生産減少



## 米国の原油在庫急増中



## 米国の総ガソリン在庫も増加

